

教科 英語

科目	英語コミュニケーション I	(必修)	授業時数	2 単位
			履修学年	1 学年

目標	日常的・社会的な話題について、支援を活用すれば、 1. 必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 2. 必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 3. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話すことができる。 4. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを文章で書くことができる。
-----------	---

●学習内容

1 学期	2 4 時間	2 学期	3 0 時間	3 学期	2 4 時間
○warm up1 アルファベット ・アルファベットを書き、発音を確認する。 ○warm up2 教室で使う表現 ・典型的な教室で使う表現を理解する。 ○warm up3 辞書の使い方、疑問詞 ・辞書の使い方を理解する。疑問詞を使った疑問文とその答え方を理解する。 ○pre-lesson1 My name is Ito Neko. ・自己紹介を行う。be 動詞を使った表現を理解する。 ○pre-lesson2 I like Junk Food. ・自分の好きなものを伝える。一般動詞を使った表現を理解する。 Communication1 pre-lesson1、2 で学習したことをもとに、自己紹介する。	24	○Lesson1 Breakfast around the world. ・世界の朝食を紹介するスピーチを通して、その特徴や相違を学習する。 過去形を理解する。好きな食べ物について、英語で述べる。 ○Lesson2 Australia's Cute Quokkas ・オーストラリアの珍しい野生動物クオッカと観光のルールについて学習する。進行形を理解する。好きな動物について、英語で述べる。 ○Lesson3 A Train Driver in Sanriku. ・被災地を運行する列車運転士のスピーチを通して、職業の意義について考える。助動詞：can、will を理解する。ある場所への行き方とそこでできることについて、英語で述べる。	30	Communication2 道案内 ・道案内の場面においてよく使われる表現を用いて、英語で道案内をしたり、道順を尋ねたりする。 Let's Listen 1 デートの約束 ・友達をサッカーの試合観戦に誘う場面における対話を聞き、概要を理解し、メモを完成させる。 ○Lesson 4 A Miracle Mirror ・海外の観光地について書かれたメールを通して、その魅力について学習する。to 不定詞を理解する。行ってみたい場所について、英語で述べる。 ○Lesson 5 Learning from the sea ・高校のユニークな部活動を通して、今好きなことと将来の夢について考える。動名詞を理解する。将来の夢について、英語で述べる。	24

教材
All Aboard! English Communication I (東京書籍)

授業の進め方
・4技能をバランス良く習得するために、ペアワーク やグループワークの形式を用いて、言語活動を行う。授業で学習した語彙や表現を使い、自分の意見を他者に伝えることができるように、積極的に授業に取り組む。

●評価規準（身に付ける力）

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	外国語の 4 技能について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。外国語の学習を通して、言語の働きや役割などを理解している。	場所・目的・状況などに応じて、日常的・社会的な話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりしている。	他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり、読んだりしたことを活用して自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。
評価方法	定期テスト 小テスト 提出課題 ノート提出 言語活動	提出課題 言語活動 定期テスト	授業での発言内容、態度

単元別 評価規準

1 warm up1

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	[知識]アルファベットについて、その決まり事などを理解している。[技能]アルファベットを正しく認識し、書くことができる技能を身につけている	文の中の位置や固有名詞などの理由で、単語の先頭の文字を大文字や、小文字に適切に変えて、使用することができる。	文の中の位置や固有名詞などの理由で、単語の先頭の文字を大文字や、小文字に適切に変えて使おうとしている。

2 warm up2

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	[知識]教室で使う表現について、その使い方や使う場面などを理解している。[技能]教室で使う表現について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使うことができる技能を身につけている	教室で使う表現について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使っている。	教室で使う表現について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使おうとしている。

3 warm up3

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	[知識]辞書の使い方/疑問詞について、その使い方や使う場面などを理解している。[技能]辞書の使い方/疑問詞について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使うことができる技能を身につけている。	辞書の使い方や疑問詞について、その使い方や使う場面を正しく認識し、適切に使っている。	辞書の使い方や疑問詞について、その使い方や使う場面を正しく認識し、適切に使おうとしている。

4 pre-lesson1

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	[知識]be 動詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。[技能]自分の名前・性格・特徴などを、be 動詞を用いて、相手に伝える技能を身につけている	自分の名前・性格・特徴などを整理して、相手が理解しやすいように伝えている。	自分の名前・性格・特徴などを整理して、相手が理解しやすいように伝えようとしている。

5 pre-lesson2

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	[知識]一般動詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。[技能]自分の日常の行動や食べ物の好みなどを、一般動詞を用いて、相手に伝える技能を身につけている。	自分の日常の行動や食べ物の好みなどを整理して、相手が理解しやすいように伝えている。	自分の日常の行動や食べ物の好みなどを整理して、相手が理解しやすいように伝えようとしている。

6 Communication1

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	[知識]ここまで学習したことをもとに、自己紹介の仕方を理解している。[技能]ここまで学習したことをもとに、自己紹介というテーマでメモを作成し、相手とコミュニケーションできる技能を身につけている。	効果的な自己紹介ができるように、選んだテーマに沿って、自分の情報を整理して、相手が理解しやすいように伝えている。	効果的な自己紹介ができるように、選んだテーマに沿って、自分の情報を整理して、相手が理解しやすいように伝えている。

7 Lesson1

評価の観点	知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身の付ける力)	[知識]動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解している。また、世界の朝食について学んだ事柄や好きな食べ物について、自分の考えや好み、その理由などを整理・理解している。[技能]世界の朝食について学んだ事柄を用いて、好きな食べ物について、考えや好み、その理由を話して伝える技能を身につけている。また、過去にしたことについて動詞の過去形を用いて伝え合う技能を身につけている。	世界の朝食に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな食べ物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、自分の考えや好み、その理由を話したり書いたりして伝え合っている。	世界の朝食に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな食べ物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、自分の考えや好み、その理由を話したり書いたりして伝え合おうとしている。

8 Lesson2

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	[知識]進行形(be 動詞+動詞の-ing 形)を用いた文の形・意味・用法を理解している。また、オーストラリアに生息する珍しい野生動物について学んだ事柄や好きな動物について、自分の考えや好み、その理由などを整理・理解している。[技能]進行形(be 動詞+動詞の-ing 形)の理解をもとに、オーストラリアに生息する珍しい野生動物について学んだ事柄を用いて、好きな動物について、考えや好み、その理由などを話して伝え合う技能を身につけている。	オーストラリアに生息する珍しい野生動物に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな動物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、考えや好み、その理由などを話したり書いたりして伝え合っている。	オーストラリアに生息する珍しい野生動物に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな動物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、考えや好み、その理由などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。

9 Lesson3

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	[知識]助動詞 can、will を用いた文の形・意味・用法を理解している。[技能]列車運転士の職業観の紹介やある場所への行き方とそこでできること、自分ができること・できないことについて、助動詞 can、will を用いて、情報や考えを話して伝え合う技能を身につけている。	被災地域で働く列車運転士に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、ある場所への行き方とそこでできること、自分ができること・できないことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えを話したり書いたりして伝え合っている。	被災地域で働く列車運転士に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、ある場所への行き方とそこでできること、自分ができること・できないことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えを話したり書いたりして伝え合おうとしている。

10 Communication2

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	[知識]道案内をするにあたり、地図を見ながら説明する仕方を理解している。[技能]道案内をするにあたり、地図を見ながら説明できる技能を身につけている。	道案内をするにあたり、地図を見ながら、相手が理解しやすいような案内をしている。	道案内をするにあたり、地図を見ながら、相手が理解しやすいような案内をしようとしている。

11 Let's Listen 1

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	[知識]相手を何かに誘う文の形・意味を理解している。[技能]相手を何かに誘う文を聞いて、その日時や場所などの要点を整理してメモを取る技能を身につけている。	相手を何かに誘う状況で、必要な情報を聞き取って、それを整理できている。	相手を何かに誘う状況で、必要な情報を聞き取って、それを整理しようとしている。

12 Lesson 4

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	[知識]to 不定詞(to+動詞の原形)を用いた文の形・意味・用法を理解している。[技能]ウユニ塩原でやりたいこと、行ってみたい場所ややりたいことについて、to 不定詞(to+動詞の原形)を用いて、情報や考え、気持ちを話して伝え合う技能を身につけている。	ある場所に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、行ってみたい場所ややりたいことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合っている。	ある場所に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、行ってみたい場所ややりたいことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合おうとしている。

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	[知識]動名詞(動詞の-ing 形)を用いた文の形・意味・用法を理解している。[技能]将来の夢や先週末に楽しんだことについて、動名詞(動詞の-ing 形)を用いて、考えや気持ち、情報などを話して伝える技能を身につけている。	高校のユニークな部活動に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、将来の夢や先週末に楽しんだことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、考えや気持ち、情報などを話したり書いたりして伝え合っている。	高校のユニークな部活動に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、将来の夢や先週末に楽しんだことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、考えや気持ち、情報などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。

教科 英語

科目	英語コミュニケーション I	(必修)	授業時数	2 単位
			履修学年	2 学年

目 標	日常的・社会的な話題について、支援を活用すれば、 1. 必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 2. 必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 3. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話すことができる。 4. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを文章で書くことができる。
------------	---

●学習内容

1 学期	2 4 時間	2 学期	3 0 時間	3 学期	2 4 時間
○Lesson 5 Learning from the sea ・高校のユニークな部活動を通して、今好きなことと将来の夢について考える。動名詞を理解し、将来の夢について英語で述べる。 ○Reading 1 Short Stories in English ・3つのショートストーリーを読み、それぞれの場面や心情を読み取って、ユーモアを理解する。知覚動詞を理解し、登場人物の気持ちを考えながら、ペアになって音読する。 (Run, Run, Run, At an Eel Restaurant, A Nail and a Hammer, Extra Target)	24	○Lesson 6 A Funny Picture from the Edo Period ・江戸時代の浮世絵師、歌川国芳についてのスピーチを通して、浮世絵と現代マンガの関連性について考える。受け身を理解し、好きな絵について英語で述べる。 ○Lesson 7 A Diary of Hope ・アンネ・フランクの生活と日記について紹介する授業を通して、生きることの意味について考える。比較表現を理解する。関心のある人物について、英語で説明する。 ○Lesson 8 A Door to a New Life ・ロボットカフェを紹介する実況中継を通して、ロボットの可能性について考える。現在完了形を理解する。人の生活を豊かにするロボットについて考え、英語で提案する	30	Communication3 乗り換え案内 ・道案内の場面においてよく使われる表現を用いて、英語で道案内をしたり、道順を尋ねたりする。 ○Lesson 9 Fighting Plastic Pollution プラスチックごみによる環境汚染と戦うインドネシアの姉妹の活動を学習する。名詞を後ろから説明する分詞を理解する。環境を守るためにできることについて英語で述べる。 ○Lesson 10 Pigs from across the Sea ・第二次世界大戦によって疲弊した沖縄とハワイ在住の沖縄出身日系アメリカ人からの援助や、両地域の現在の交流について学習する。関係代名詞を理解する。海外の文化や社会に対する理解を深める活動について、英語で述べる。	24

教材
All Aboard! English Communication I (東京書籍)

授業の進め方
・4技能をバランス良く習得するために、ペアワーク やグループワークの形式を用いて、言語活動を行う。授業で学習した語彙や表現を使い、自分の意見を他者に伝えることができるように、積極的に授業に取り組む。

●評価規準（身に付ける力）

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	外国語の4技能について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。 外国語の学習を通して、言語の働きや役割などを理解している。	場所・目的・状況などに応じて、日常的・社会的な話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりしている。	他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり、読んだりしたことを活用して自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。
評価方法	定期テスト 小テスト 提出課題 ノート提出 言語活動	提出課題 言語活動 定期テスト	授業での発言内容、態度

単元別 評価規準

1 Lesson 5

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	[知識] 動名詞（動詞の-ing形）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能] 将来の夢や先週末に楽しんだことについて、動名詞（動詞の-ing形）を用いて、考えや気持ち、情報などを話して伝え合う技能を身につけている。	高校のユニークな部活動に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、将来の夢や先週末に楽しんだことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、考えや気持ち、情報などを話したり書いたりして伝え合っている。	高校のユニークな部活動に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、将来の夢や先週末に楽しんだことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、考えや気持ち、情報などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。

2 Reading 1

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	[知識] 英語で書かれた Short Stories の内容を理解している。 [技能] 英語で書かれた Short Stories の内容を読み取る技能を身につけている。	英語で書かれた Short Stories の内容に関する問いに答えている。また英語で書かれた Short Stories を、聞いている相手に伝わりやすいように読む要点を捉えている。	英語で書かれた Short Stories の内容に関する問いに答えようとしている。また英語で書かれた Short Stories を、聞いている相手に伝わりやすいように読む要点を捉えようとしている。

3 Lesson 6

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度

<p>評価規準</p> <p>(身に付ける力)</p>	<p>[知識] 受け身 (be 動詞+過去分詞) を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能] 好きな絵の紹介とその理由について、受け身 (be 動詞+過去分詞) を用いて、情報や考え、気持ちを話して伝え合う技能を身につけている。</p>	<p>歌川国芳の浮世絵に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな絵とその理由について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合っている</p>	<p>歌川国芳の浮世絵に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな絵とその理由について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合おうとしている。</p>
-----------------------------	--	--	--

4 Lesson 7

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
<p>評価規準</p> <p>(身に付ける力)</p>	<p>[知識] 比較表現 <-er> <(the)-est> <as +原級+as> を用いた文の形・意味・用法を理解している。また、アンネ・フランクについて学んだり、関心のある人物について調べた事柄を整理・理解している。</p> <p>[技能] 比較表現 <-er> <(the)-est> <as +原級+as> の理解をもとに、アンネ・フランクについて学んだり、関心のある人物について自分で調べた事柄を用いて、考えなどを伝え合う技能を身につけている。</p>	<p>アンネ・フランクの生活と彼女の日記について書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、関心のある人物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合っている。</p>	<p>アンネ・フランクの生活と彼女の日記について書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、関心のある人物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合おうとしている。</p>

5 Lesson 8

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
<p>評価規準</p> <p>(身に付ける力)</p>	<p>[知識] 現在完了形 <have[has]+過去分詞> を用いた文の形・意味・用法を理解している。また、ロボットカフェについて学んだり、ロボットについて自分で調べた事柄を整理・理解している。</p> <p>[技能] 現在完了形 <have[has]+過去分詞> の理解をもとに、ロボットカフェについて学んだり、ロボットについて自分で調べた事柄を用いて、人の生活を豊かにするロボットのアイデアを提案する技能を身につけている。</p>	<p>ロボットカフェに関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、ロボットについて自分で調べた事柄を用いて、人の生活を豊かにするロボットのアイデアを考えて、それを提案する記事を書いたり話したりしている。</p>	<p>ロボットカフェに関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、ロボットについて自分で調べた事柄を用いて、人の生活を豊かにするロボットのアイデアを考えて、それを提案する記事を書いたり話したりしようとしている。</p>

6 Communication3

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
-------	-------	-------------	------------

評価規準	(身に付ける力)	[知識]電車の乗り換え案内をするにあたり、路線図を見ながら説明する仕方を理解している。	電車の乗り換え案内をするにあたり、路線図を見ながら、相手が理解しやすいような案内をしている。	電車の乗り換え案内をするにあたり、路線図を見ながら、相手が理解しやすいような案内をしようとしている。
		[技能]電車の乗り換え案内をするにあたり、路線図を見ながら説明できる技能を身につけている。		

7 Lesson 9

評価の観点	知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	(身の付ける力)		
	<p>[知識]「名詞を後ろから説明する分詞」が用いられた文の形・意味・用法を理解している。また、プラスチックごみによる環境汚染の問題について学んだり、プラスチックごみの問題について調べた事柄を整理・理解している。</p> <p>[技能]「名詞を後ろから説明する分詞」の理解をもとに、プラスチックごみによる環境汚染の問題について学んだり、プラスチックごみの問題について自分で調べた事柄を用いて、自分たちにできることを伝え合う技能を身につけている。</p>	<p>プラスチックごみによる環境汚染の問題に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、プラスチックごみの問題について自分たちにできることについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。</p>	<p>プラスチックごみによる環境汚染の問題に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、プラスチックごみの問題について自分たちにできることについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。</p>

8 Lesson 10

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	(身に付ける力)		
	<p>[知識]関係代名詞 who, which を用いた文の形・意味・用法を理解している。また、第二次世界大戦によって疲弊した沖縄とハワイからの援助や、両地域の現在の交流について学んだり、海外の文化や社会を理解する手段について、自分で調べた事柄を整理・理解している。</p> <p>[技能]関係代名詞 who, which の理解をもとに、第二次世界大戦によって疲弊した沖縄とハワイからの援助や、両地域の現在の交流について学んだり、海外の文化や社会を理解する手段について自分で調べた事柄を用いて、考えや情報などを話して伝え合う技能を身につけている。</p>	<p>第二次世界大戦によって疲弊した沖縄とハワイからの援助などに関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、海外の文化や社会を理解するためにできることについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。</p>	<p>第二次世界大戦によって疲弊した沖縄とハワイからの援助などに関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、海外の文化や社会を理解するためにできることについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。</p>

課程 定時制

教科	英語	科目	英語会話	単位数	2	学年	3	科	基礎工学科
----	----	----	------	-----	---	----	---	---	-------

1、科目の目標と評価の観点

<ul style="list-style-type: none"> ・英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする。 ・英語を通じて、身近な話題について会話することができる。 			
① コミュニケーションへの関心・意欲・態度	② 外国語表現の能力	③ 外国語理解の能力	④ 言語や文化についての知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> ・ペアワークに対して積極的に参加できるか。 ・自分の意見を発信しなければならない活動では、自分自身の意見を形成しようと努力することができるか。 ・会話の場面で、相手の話す英語を理解しようとする努力が感じられるか。 ・表情良く、十分な声量、gesture、アイコンタクトをしながら、対話や発表ができるか。 	<p>日常生活の様々な状況・目的・場所などに応じて、授業で学んだ表現を使って、自分が相手に伝えたいことを適切に表現することができるか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教師、対話相手、CD等の登場人物が話す内容を正しく聞き取り、話の流れや概要をつかむことができるか。 ・相手の発話を正しく聴き取って理解し、設問・問いかけに適切に反応することができるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・外国の文化や習慣について知り、関心を深めることができるか。 ・日本や自分の住む地域の文化や習慣について紹介したり、外国のものと比較して調べて発表することができるか。

2、使用教科書・副教材

<p>Hello there （東京書籍）</p>

3、学習の計画

		学習の内容	考查範囲	予定時数
一学期	4月	Lesson1 Nice to meet you	期末考查	24
	5月	Lesson2 Hello Friends <i>Sakura's Adventure 1 (At</i>		
	6月	<i>immigration)</i> Lesson3 My favorite music 1学期末考查		

二 学 期	7月	Lesson4 What are you crazy about? <i>Sakura's Adventure 2 (How about</i>	熱中しているもの 買い物	中間 考 査	30
	8月	<i>Going</i> <i>Shopping?)</i>	ポトラック・パーティー		
	9月	Lesson5 A Friendly Potluck dinner Lesson6 Are you all right? <i>Sakura's Adventure 3 (At a</i> <i>Restaurant)</i> 2学期中間考査	体調・症状の表現 レストランで		
	10月	Lesson7 Talking about Our town	自分の住む町	期 末 考 査	
	11月	Lesson8 Traditional Culture <i>Sakura's Adventure 4 (Getting Lost)</i> 2学期末考査	伝統的な文化 道案内		
三 学 期	12月	Lesson9 Equal roles	家事の分担	学 年 末 考 査	24
	1月	Lesson10 Helping Each Other	お互いに助け合うこと		
	2月	3学期末考査	授業アンケート実施		
	3月	年間成績確定			

合計 78 時間

4、評価の方法

- ①中間考査および期末考査の成績、
- ②ペアワークの積極的な取り組み（会話練習、会話発表、音読での役割読み等）、
- ③日頃の音読（loudly 大きな声で、clearly はっきりと、speedy スピーディに読む）
- ④出欠席の回数

5、学習にあたっての注意とアドバイス

授業開始の時間をきちんと守ること。トイレやのどの渴き等については休み時間中に済ませておくこと。

教科書、辞書、ファイル等、及び筆記用具を授業時には準備しておくこと。授業の内容が理解できない時は、授業中は遠慮せずに、自分から質問し、積極的に反応して取り組もう。

教科担当者 西澤 浩